

物理学第二分野 修士論文発表会ご案内

下記の通り、修士論文発表会を開催します。

日 時	2016年2月3日 (水) 9時～
	2月4日 (木) 9時～
場 所	理学研究科5号館 525講義室
発表時間	15分 + 5分 (質問)

※ 発表の順番、研究題目は下記の通りです。

2月3日(水)

1. 回転する超大質量星が一般相対論的不安定性により重力崩壊する条件

打田 晴輝 (9:00).....1

2. 宇宙の構造形成における質量をもったニュートリノの重力的クラスタリング

大石 直矢 (9:20).....2

3. J-PARC K1.8BR ビームラインにおける Neutron Counter の較正

加藤 司真 (9:40).....3

4. 崩壊モードを考慮した閾値近傍のエキゾチックハドロンの複合性

神谷 有輝 (10:00).....4

5. $AdS_5 \times T^{1,1}$ 空間における弦のカオスの運動

京野 秀紀 (10:20).....5

6. Yang-Baxter シグマ模型としての超弦理論の可積分変形	坂本 純一 (10 : 40) 6
7. KOTO 実験におけるビーム外縁部を覆う中性子低感度な光子検出器の開発と性能評価	篠原 智史 (11 : 00) 7
8. 3次元超対称ゲージ理論の厳密な計算と M 理論	清水 数馬 (11 : 20) 8
9. 高角度分解能 MeV ガンマ線望遠鏡に向けた高ゲイン・高位置分解能ガス検出器の開発	竹村 泰斗 (11 : 40) 9
-----午 後-----	
10. Gamma-Ray Bursts のジェット駆動機構解明のためのニュートリノ輻射輸送	西野 裕基 (13 : 00) . . . 10
11. LEPS2 シリコンストリップ検出器の読み出し回路の性能評価	乗竹 剛志 (13 : 20) . . . 11
12. 高エネルギー散乱過程における Non-Global Logarithm の再足し上げ	萩原 慶一 (13 : 40) . . . 12
13. ニュートリノを伴わない二重ベータ崩壊探索実験 AXEL の試作機の製作と性能評価	潘 晟 (14 : 00) . . . 13

14. 輻射フィードバックによる星の限界質量の金属度・降着率の依存性
福島 肇 (14 : 20) . . . 14
15. Antisymmetrized Quasi Cluster Model を用いた ^{16}O における $^{12}\text{C}+\alpha$ クラスタ構造と
 $E0$ 遷移の解析
松野 秀昭 (14 : 40) . . . 15
16. 1-loop Corrections to Holographic Entanglement Entropy
宮川 大輝 (15 : 00) . . . 16
17. AdS/CFT 対応のテンソルネットワークによる記述と情報計量
宮地 真路 (15 : 20) . . . 17
18. 電子飛跡検出型コンプトンカメラの飛跡解析方法の改良による角度分解能の向上
宮本 奨平 (15 : 40) . . . 18
19. アイススピン射影 AMD 法の開発と ^{10}B への適用
森田 皓之 (16 : 00) . . . 19
20. ATLAS 実験におけるフェイク 2 ミューオンの除去による高効率・低バックグラウンドな
ミューオントリガーアルゴリズムの研究
門田 隆太郎 (16 : 20) . . . 20
21. AXEL における高エネルギー分解能を達成するための MPPC および読み出し回路についての
研究
柳田 沙緒里 (16 : 40) . . . 21

2月4日(木)

22. 次世代長期線ニュートリノ振動実験に向けた高分解能飛跡検出器の開発

山本 実加 (9:00)・・・22

23. 汎関数繰り込み群を用いたQCD臨界点におけるソフトモードの解析

横田 猛 (9:20)・・・23

24. 原子核におけるエキゾチックな構造である α -ring状態とトーラス形状との関連

吉居 正晃 (9:40)・・・24

25. ASTRO-H 衛星搭載 X線 CCD カメラ SXI の性能評価と較正方法の確立

鷲野 遼作 (10:00)・・・25

26. レーザー加速パルス電子線を用いた超高速電子線回折装置に関する研究

渡邊 浩太 (10:20)・・・26